

ゴミはゴミ箱へ

ゴミはゴミ箱へ、、、あたり前の言葉です。ただ昔に比べゴミも多様になりました。ゴミ箱も種類がたくさんあって、たまに「これはどのゴミ箱だ?」と戸惑うことも。今や地球的な大問題となっているゴミ問題。私たちの生活に直接関わることなので、目を逸らすことはできません。ほとんどの方はきちんと分別をされ、それぞれの市町村条例のもと、ゴミの処理をされていることと思います。しかしどれだけ気をつけていても風にとばされたり、うっかり落としてしまったり、また極まれにポイ捨てをされてしまったり、といったさまよいゴミが街角のあちこちに、山の中や川のほとりに、あるいは海辺にと、世界中のいたるところに潜伏しているのが現状です。SDGsやカーボンニュートラルといった地球を守るうとする運動に加え、様々なクリーン活動がずいぶん昔から繰り返されてきました。しかしながら減らそうとする一方で、戦争や破壊活動をもっとひどいゴミを生み出しているのも現実です。世界中の人が1日も早い終結を願っていると思います。街角や山、川、海辺のゴミはなんとかあります(なるかな?)。一人一人が気をつければゴミは減り、回収することも可能です。ところが海中のゴミは厄介で、特に海底のゴミはダイバーでなければどうにもなりません。JAMSTECによると、わずか30年間で3000個以上のゴミが深海で見つかり、その3分の1以上が使い捨て包装材の小さなプラスチック粒子のマイクロプラスチックとのことです。また深海6000メートル以上で見つかったゴミの破片の半分以上がプラスチック製のものだそうです。ちなみに2番目に多かったのは金属ゴミで、全体の4分の1以上を占めています。識者は、ゴミによる汚染が深海生態系に取り返しのつかない損害をもたらす恐れがあると危惧しており、プラスチックが変形、分解して魚の餌に入り込み、結果的に人間の食べ物に含まれて健康問題を引き起こす恐れがあるばかりか、このまま汚染が進めば2050年には魚よりもプラスチックの方が多くなると言われております。あまりにも問題が大きすぎて、何をどうしたらいいのか、、、ただ海にかかわる者として何もしない訳にもいきません。そう、自分のできることから行えばいいと思います。航行中に海面に漂うゴミを見かけたら、それが回収可能なものならば、少しだけ持ち帰りましょう。そんな小さな活動が、やがて大きな活動に変わると信じて。



あき缶を住み家にする魚も

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

| | |
|---|------|
| 出艇数 <small>令和4年7月16日～令和4年8月15日</small> | 50 艇 |
|---|------|

| | |
|---|-----|
| 夜間係留数 <small>令和4年7月16日～令和4年8月15日</small> | 7 艇 |
|---|-----|

| | |
|--|---------------|
| 保管場所空き状況 <small>令和4年8月25日現在</small> | 現在満艇 空待ち6艇 |
|--|---------------|

| | | | |
|-------|---------|---|---|
| 今月の事故 | 接触等 | 0 | 件 |
| | 主エンジン停止 | 0 | 件 |
| | ガス欠 | 0 | 件 |

秋スポ・トピックス

7月に秋谷周辺で、自衛隊による潜水訓練が1週間ほど行われました。もどり梅雨?の真ただ中で天気が悪ばかりか海もシケた日が多かったのですが、さすがは自衛隊。レジャーダイビングなら絶対に潜らない悪海をものともせず敢行しました。災害時等をもっと過酷な条件になることも想定されるので、日頃からの訓練は不可欠ですね。海上と陸上に監視班が置かれ、ほぼ1日をかけて訓練が行われました。ご苦労様でした。



風波をものともせず

魚の名前あれこれ

【キタマクラ】何とも縁起の悪いネーミングですね。フグの仲間皮膚と内臓に毒を持つため、食べてはいけない種です。北枕は亡くなった人を連想させるもの。コイツを食べて亡くなった人が昔は多かったせいでしょうか。大きさは最大でも15センチ程度で、磯でも砂地でも防波堤でもどこにでもいます。よく見ると青と黄色の縞模様と黄色い目玉がチャミングですが、糸を切るので釣人には好かれていません。



よく見るときれいです

指定管理者からのお知らせ

台風対策を行ってください

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。毎年のことですが9月と10月は台風がはっきりなしに発生します。夏の間本州地方を守ってくれた太平洋高気圧が離れてしまうので台風の進路に入ることも度々。年々勢力を増す台風に備えるには、とにかくしっかり艇を固定することです。特に艇と船台は絶対離れないよう措置を取って下さい。またイケスの蓋がとばされることが多いので、ロープやテープで対策をお願いします。施設スタッフが追対策を行うこともあるので、できればデッキ上に補助のロープを出しておいて頂くと助かります。今年も被害を受けることなく乗り切りましょう。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

カサゴが釣れています。オニ、アヤメ、ウツカリ、ユメと深場タイプですが味は一級。おらずに着にピッタリです。そしてビッグなマグイ。満足度ナンバーワンの釣り味が楽しめますね。船上の暑さもハンパありません。流行りのエアファン付ジャケットで乗り切りましょう。ベラ科のキツネダイはキツネベラと混同しやすい魚。港内にマツダイがいました。コイツも将来大物になるのでしょうか。



トンガリ顔のキツネダイ



珍しいマツダイの幼魚



カサゴオンパレード



一度は釣ってみたい



2022 船釣りコレクション

小田和湾

9月休日の潮回り

| | | | |
|--------|---------------|---------------|----|
| 4日(日) | 12:05 干潮(105) | 14:39 満潮(108) | 小潮 |
| 11日(日) | 11:11 干潮(17) | 17:33 満潮(148) | 大潮 |
| 18日(日) | 10:31 満潮(108) | 14:08 干潮(100) | 小潮 |
| 19日(月) | 4:28 干潮(45) | 20:37 満潮(121) | 小潮 |
| 23日(金) | 9:32 干潮(24) | 16:18 満潮(142) | 中潮 |
| 25日(日) | 10:42 干潮(24) | 16:59 満潮(148) | 大潮 |

9月は休日が多く台風さえなければ回遊魚好きにはたまりませんね。いつもより少しだけ足を伸ばしてみるのもいいですけど、月の後半は日没が一気に早まりますので、帰港時には気をつけてください。

トラブル回避 ワンポイント



出船されたご利用者に漂流したオールを回収して頂きました。ブレードにショップ名が書かれていたので電話しましたが繋がりませんでした。伊豆伊東にあるそのショップに行くのと隣人に伺うと6月に手漕ぎの貸しボートが転覆する事故が起き、オールはそのボートのもものと判明。乗員は海保に救助されましたが、救助要請を受けたショップの店主が出動したまま行方不明に。なんとも傷ましい事故ですが、当時は他のショップが出船禁止にするほどの海況だったそうで、出船を許可し更に2次遭難を起こしたことは賛同できません。海でも山でも自然の都合に人が合わせるの言うまでもありません。

注意しましょう

先日、船内外機の出船前点検をされていたご利用者がエンジンルームに落ちていたネジを発見されました。調べてみるとオルタネータの支点を止めるネジでした。オルタネータは発電と冷却水循環を担う大切な部品なので、そのまま放っておくとオーバーヒートやエンジンがかからなくなるなど、沖合いで立ち往生する可能性が高く、残念な休日になるところでした。発見が早かったので修理をされた後、ご出船されました。このご利用者は普段から点検を欠かさなかったもので、この小さな異変に気付かれたと思います。ほんの10分間、エンジンや船体、ワイヤーなどを目視点検するだけで防げるトラブルもありますね。



目視点検も重要です



BANへのご加入はお済みでしょうか?

日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN(Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ **0120-560982** までお問い合わせください。